令和8年9月15日(火)15 時時点
健康医療総務課

令和8年熊本地震対応状況(健康医療部)

1 地震の概要

発生日時　　令和8年7月28日16時27分頃
震源地　　熊本県熊本地方　マグニチュード 7.1
府内最大震度　2(大阪市福島区 大阪市港区 大阪市西淀川区 大阪市中央区 堺市中区
堺市西区 岸和田市 豊中市 泉佐野市 大東市 泉南市 忠岡町 田尻町)

2 府の体制等

7/28 16:27 大阪府災害等支援対策室設置
8/4 11:00 大阪府災害等支援対策本部設置

3 健康医療部の体制等

7/28 健康医療部内の対応状況の共有を開始
7/29 健康医療部熊本地震支援班の設置(部内の幹部職員等で構成)
健康医療部熊本地震支援班会議の開催 計5回
(7/29、8/5、8/19、8/26、9/9)

4 府内医療機関・関係機関の対応状況

7/28 16:38 E-MIS を警戒モードに切替え
府内保健所被害状況入力済(被害なし)

5 人的支援等のまとめ

支援内容		延べ数	備考
医療関連	DMAT(災害派遣医療チーム)	15 隊16 名 15 隊 74 名	DMAT コーディネーションチーム DMAT 隊
	DPAT(災害派遣精神医療チーム)	1隊4名	8/6 まで活動 8/7 以降の要請なし
	DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)	—	5班待機中
	保健師等チーム	9班 36名	8/31 で活動終了 9/7 から活動再開
小計			

支援内容		延べ数	備考
水道関連	給水支援	172 台	8/28 で活動終了
	応急復旧活動の支援	35 隊 105 人	8/30 で活動終了

支援内容		延べ数	備考
その他	日本赤十字社	7隊45人	災害医療コーディネートチーム 救護班 こころのケア班
	医師会	5 隊 24 人	
	JDAT(歯科医療班)		要請なし
	薬剤師会		要請なし
	看護協会(災害支援ナース)	13班50人	派遣要請あり、8/6から9/14まで派遣対応
	AMAT(全日本病院医療支援班)	【全国】 15 隊 62 名 【うち大阪府】 4 隊 16 名	(府内医療機関の派遣先) 本部、宇城市、熊本市東区
	JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)		要請なし
小計			

総合計	

6 DMAT(災害派遣医療チーム)の状況

※ DMAT とは、医師・看護師・業務調整員等概ね5名で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(概ね 48 時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム。DMAT コーディネーションチームは、医療活動本部業務(情報収集分析や患者搬送・物資支援の調整等)をサポートする専門チームで、県庁本部や DMAT 活動拠点本部等で活動する。

7/28 16:27　DMAT 自動待機
7/29 10:02　DMAT コーディネーションチームの派遣要請(DMAT 事務局より近畿府県)
10:02　大阪府 DMAT 調整本部を設置
DMAT コーディネーションチーム3隊3名(※)を派遣
※府立中河内救命救急センター、国立大阪医療センター、関西医科大学附属病院
18:00　DMAT コーディネーションチーム第1陣　熊本県庁到着
7/30　DMAT コーディネーションチーム 3 隊 3 名(※)を派遣
※大阪急性期総合医療センター(2 隊 2 名)、りんくう総合医療センター(1 隊 1 名)
7/31　DMAT コーディネーションチーム 1 隊 1 名(※)を派遣
※大阪急性期総合医療センター
11:52　DMAT3次隊の派遣要請(大阪府9隊※)　8/2～8/5の活動を予定
※堺市立総合医療センター、大阪公立大学医学部附属病院、大阪警察病院、関西医科大学附属病院、府立中河内救命救急センター・市立東大阪医療センター、国立大阪医療センター、大阪医科薬科大学病院、岸和田徳洲会病院、大阪大学医学部附属病院
8/1　DMAT コーディネーションチーム 2 隊 2 名(※)を派遣

※大阪急性期総合医療センター、府立中河内救命救急センター

8/2　8:00　DMAT3次隊（大阪府9隊）活動開始

8/3　DMAT コーディネーションチーム 1 隊 1 名（※）を派遣

※大阪急性期総合医療センター

14:30　DMAT4 次隊の派遣要請（大阪府6隊）8/5～8/9 の活動を予定

※大阪急性期・総合医療センター、済生会千里病院、関西医科大学総合医療センター、近畿大学病院、りんくう総合医療センター、多根総合病院

8/5　11:00　DMAT4 次隊（大阪府6隊）活動開始

13:50　DMAT コーディネーションチーム派遣3次募集

8/6　12:50 DMAT コーディネーションチーム（3隊4名※）の3次派遣を要請 8/13～8/18 の活動を予定

※ 府立中河内救命救急センター（2隊）、済生会千里病院

8/12　10:50 DMAT コーディネーションチーム派遣4次募集

8/13　13:41　DMAT コーディネーションチーム（2隊2名※）の4次派遣を要請 8/17～8/21 の活動を予定

※ 大阪急性期総合医療センター（2隊）

8/17　DMAT コーディネーションチーム2隊2名（※）を派遣

※ 大阪急性期総合医療センター（2隊）

8/25　16:41 DMAT 事務局より、熊本県外の DMAT コーディネーションチームの活動終了の連絡あり。大阪府 DMAT 調整本部の活動終了

7 DPAT（災害派遣精神医療チーム）の状況

※ DPAT とは、自然災害や航空機・列車事故、犯罪事件などの集団災害の後、被災地域に入り、精神科医療および精神保健活動の支援を行うチーム。精神科医師、看護師、ロジ等で構成される。（1 チーム:精神科医師、看護師、ロジにて構成する3～5 名）

7/28 16:27 DPAT 連絡待機

21:36 厚労省（DPAT 事務局）から待機依頼 → 7/30 に解除

7/31 13:11 厚労省（DPAT 事務局）から待機依頼

15:38 大阪府 DPAT 調整本部を設置

日本 DPAT 1 隊4名を（※）を派遣（7/31～8/7）

※さわ病院

8/17 20:58 厚労省（DPAT 事務局）から待機解除依頼 → 解除

9/4 20:15 熊本県外の日本 DPAT 隊の活動終了を確認

→ 大阪府 DPAT 調整本部を廃止

8 DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の状況

※ DHEAT とは、一定規模以上の災害が発生した際に、被災都道府県庁の保健医療福祉調整本部及び保健所が担う指揮・総合調整（マネジメント）機能等を支援するため、専門的な研修・訓練を受けた都道府県等の職員により構成される応援派遣チーム。（1チーム:医師1名、保健師2名、ロジ2名の5名で構成）

7/28 派遣検討開始

7/29 府は5班待機中（要請状況：九州ブロック内に要請中）

9　保健師等チームの状況

※　保健師等チームとは、甚大な災害被害が発生した都道府県、保健所設置市、特別区及び市町村等において、被災自治体住民の健康管理等について支援を行う応援派遣チーム。

7/29 11:00 現在　支援要請なし　（要請状況：九州ブロック内に要請中）
7/31　厚労省より全国に派遣要請あり（大阪府　派遣可で回答）
　　大阪府 1 チーム派遣決定 8/4～31 予定（八代保健所管内避難所等）
8/3　被災地（八代保健所管内避難所等）支援にむけ、大阪府より第1班（保健師2名、環境衛生監視員（薬剤師）1名、行政職1名）が出発。活動は4日からの予定
8/4　八代保健所到着後、概要説明を受け、支援地である氷川町において業務開始。（大阪府は当面在宅者への訪問支援を担当）
8/8　第2班（保健師2名、管理栄養士1名、行政職1名）が出発（第1班から引継ぎ）
8/12　第3班（保健師2名、管理栄養士1名、行政職1名）が出発（第2班から引継ぎ）
8/16　第4班（保健師2名、薬事監視員1名、食品衛生監視員1名）が出発（第3班から引継ぎ）
8/20　第5班（保健師2名、食品衛生監視員1名、行政職1名）が出発（第4班から引継ぎ）
8/24　第6班（保健師2名、管理栄養士1名、行政職1名）が出発（第5班から引継ぎ）
8/28　第7班（保健師2名、行政職2名）が出発（第6班から引継ぎ）
8/31　派遣期間終了（9/1 に帰阪）
9/2　八代市へ派遣に向けて調整中
9/4　熊本県・八代市からの継続要請を受け、9/7 から八代市へ派遣決定
9/7　第8班（保健師2名、獣医師1名、管理栄養士1名）が八代市へ出発
9/11　第9班（保健師2名、薬事監視員1名、行政職1名）が出発（第8班から引継）

10　水道関係の状況

7/29　6：00 時点　84000 戸断水（国交省サイトより）
　　日水協関西地方支部への支援要請なし→12:30　10 台要請（大阪府支部割当 4 台）
7/29 11:00 時点　泉佐野市が特産品協定締結先の宇土市へ給水車1台派遣（7/29 午後出発、～8/12 予定）、7/29 大阪市 2 台、堺市 1 台（それぞれ夕刻頃出発）　、7/30 豊中市 1 台（出発予定）
7/30 15:00 時点　大阪市（→熊本市）：給水車 2 台、支援車 3 台、8 名、～8/5 予定
　　堺市（→熊本市）：給水車 1 台、先導車 1 台、4 名、～8/5 予定
　　豊中市（→熊本市）：給水車 1 台、先導車 1 台、4 名、～8/4 予定
　　泉佐野市（→宇土市）：給水車 1 台、2 名、～8/12 予定
　　17:15　大阪市、堺市が熊本市到着後、大阪市は宇土市、堺市は人吉市を割り振られて給水活動を開始している旨情報提供あり
7/31　9:30　豊中市は宇土市を割当て、本日堺市は嘉島簡易水道を担当
8/1　13:30　大阪府支部に 2 台増援要請、企業団と和泉市が対応（いずれも 8/2 夜出発）
8/3　15:00 時点　和泉市は氷川町を割当（企業団の応援先は調整中→宇城市内の病院に給水支援実施）
　　企業団：給水車 1 台、先導車 1 台、6 名、～8/7 予定
　　和泉市：給水車 1 台、先導車 1 台、2 名、～8/6 予定
　　20:20　復旧に向けた技術支援について、関西地方支部に対して氷川町への派遣要

請があり、大阪市から 1 班（技術職 3 名）派遣予定（8/4 の 17 時到着予定）

8/4　15:10　8/6 以降、大阪府支部については氷川町等（八代生活環境事務組合管轄の千丁町、鏡町、東陽町、泉町、八代郡氷川町）で対口支援することとなった

8/7　和泉市が 8/6 で活動終了、枚方市に交代
　枚方市：給水車 1 台、2 名

　21:00　関西地方支部に対して応急復旧 4 班（工事業者随行で）の応援要請があり、大阪府支部は東大阪市が対応（1 班 3 名＋1 業者 5 名、8/10 夜出発予定）

8/11　枚方市が 8/10 で活動終了、松原市に交代
　松原市：給水車 1 台、2 名、～8/15 予定（別途先導車 1 台職員 2 名を企業団大阪狭山センターから派遣）

8/15　松原市が 8/14 で活動終了、吹田市に交代
　吹田市：給水車 1 台、先導車 1 台、4 名、～8/18 予定

8/19　吹田市が 8/18 で活動終了、泉佐野市に交代
　※宇土市へ派遣している給水車を氷川町へ移動、別途先導車 1 台職員 2 名を泉大津市から派遣。～8/22 予定

8/20　東大阪市の応急復旧班が 8/19 で活動終了（大阪府支部からの交代派遣なし）

8/23　8/22 で企業団、ブロック輪番（泉佐野市）の給水活動終了。泉佐野市の給水車は宇土市に戻らず帰阪

8/25　8/24 で豊中市の給水活動終了

8/26　8/25 で堺市の給水活動終了

8/29　8/28 で大阪市の給水活動終了

8/31　8/30 で大阪市の復旧支援終了

※給水車稼働状況（8/31 15:00 時点）

	日水協大阪府支部						独自協定	稼働台数
	要請	大阪市	堺市	豊中市	企業団	ブロック輪番	泉佐野市	
7/29	4	-	-	-	-	-	-	-
7/30	-	2(宇土)	1(人吉)	-	-	-	1(宇土)	4
7/31	-	2(宇土)	1(嘉島)	1(宇土)	-	-	1(宇土)	5
8/1	2	2(宇土)	1(嘉島)	1(宇土)	-	-	1(宇土)	5
8/2	-	2(宇土)	1(嘉島)	1(宇土)	-	-	1(宇土)	5
8/3	-	2(宇土)	1(嘉島)	1(宇土)	1(宇城)	和泉 1(氷川)	1(宇土)	7
8/4	-	2(宇土)	1(宇土)	1(宇土)	1(宇土)	和泉 1(氷川)	1(宇土)	7
8/5	-	2(宇土)	1(宇土)	1(宇土)	1(宇土)	和泉 1(氷川)	1(宇土)	7
8/6	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	和泉 1(氷川)	1(宇土)	7
8/7	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	枚方 1(氷川)	1(宇土)	7
8/8	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	枚方 1(氷川)	1(宇土)	7
8/9	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	枚方 1(氷川)	1(宇土)	7
8/10	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	枚方 1(氷川)	1(宇土)	7
8/11	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	松原 1(氷川)	1(宇土)	7
8/12	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	松原 1(氷川)	1(宇土)	7
8/13	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	松原 1(氷川)	1(宇土)	7

8/14	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	松原 1(氷川)	1(宇土)	7
8/15	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	吹田 1(氷川)	1(宇土)	7
8/16	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	吹田 1(氷川)	1(宇土)	7
8/17	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	吹田 1(氷川)	1(宇土)	7
8/18	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	吹田 1(氷川)	1(宇土)	7
8/19	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	泉佐野 1(氷川)	-	6
8/20	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	泉佐野 1(氷川)	-	6
8/21	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	泉佐野 1(氷川)	-	6
8/22	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	泉佐野 1(氷川)	-	6
8/23		2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	-	-	-	4
8/24	-	2(氷川)	1(氷川)	1(氷川)	-	-	-	4
8/25	-	2(氷川)	1(氷川)	-	-	-	-	3
8/26	-	2(氷川)	-	-	-	-	-	2
8/27	-	2(氷川)	-	-	-	-	-	2
8/28	-	2(氷川)	-	-	-	-	-	2
							延べ稼働台数	172

※復旧支援班活動状況(8/31 15:00 時点)

	事業体	班・人数	派遣先	支援内容	業者随行
8/5	大阪市	1 班・3 人	氷川町	総括業務	-
8/6	大阪市	1 班・3 人	氷川町	総括業務	-
8/7	大阪市	1 班・3 人	氷川町	統括業務	-
8/8	大阪市	1 班・3 人	氷川町	総括業務	-
8/9	大阪市	1 班・3 人	氷川町	総括業務	-
8/10	大阪市	1 班・3 人	氷川町	総括業務	-
8/11	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 1 業者 5 名
8/12	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 1 業者 5 名
8/13	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 1 業者 5 名
8/14	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 1 業者 5 名
8/15	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 2 業者 4 名
8/16	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 2 業者 4 名
8/17	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 2 業者 4 名
8/18	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 2 業者 4 名
8/19	大阪市 東大阪市	1 班・3 人 1 班・3 人	氷川町 氷川町	総括業務 管路工事	- 2 業者 4 名
8/20	大阪市	1 班・3 人	氷川町	総括業務	-

8/21	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/22	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/23	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/24	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/25	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/26	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/27	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-
8/28	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	
8/29	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	
8/30	大阪市	1 班･3 人	氷川町	総括業務	-

11 モバイル･コンテナファーマシーの状況

8/10 現時点で派遣要請なし

12 日本赤十字社の状況

7/28 発災後から警戒体制を敷き情報収集を開始
7/31 日赤災害医療コーディネートチーム 1 隊→救護班1隊に変更の派遣要請あり
8/3 8/3～8/6 に日赤救護班第1班(1隊9名)を熊本県八代市に派遣
8/6 日赤救護班第2班(1隊 10 名予定 8/24～8/27)
8/13 日赤こころのケア班第 1 班派遣(1隊4名 8/13～8/17)
8/17 日赤災害医療コーディネートチーム第1班派遣(1隊4名 8/17～8/22)
8/24 日赤救護班第2班(1隊 10 名 8/24～8/27)
9/2 日赤救護班第3班(1隊 10 名 9/2～9/5)
日赤こころのケア班第2班派遣(1隊4名 9/2～9/6)
9/12 日赤災害医療コーディネートチーム第2班派遣(1隊4名 9/12～9/17)
9/22 【予定】日赤こころのケア班第3班派遣(1隊4名 9/22～9/26)

13 医師会の状況

7/28 発災後から日本医師会(日医)は災害対策本部を立ち上げ情報共有に努める
大阪府医師会も災害対策本部を立ち上げ
7/29 日医は先遣 JMAT(福岡県医師会)を派遣。被害の状況等を鑑み、当面は九州医師会連合内の対応とすることを確認
7/31 日医から大阪府医師会へ JMAT の派遣要請
8/5 JMAT の派遣調整中(8/12～)
8/12 JMAT を1隊派遣(以降、1隊ずつローテーション派遣)
(派遣実績)
先発隊 (8/12-15)6 名、A 班(8/15-17)5 名、B 班(8/17-19)5 名
C 班(8/19～21)4名、D 班(8/21～23)4名

14 JDAT(歯科医療班)の状況

7/28 発災後から日本歯科医師会(日歯)は災害対策本部を立ち上げ、情報収集･連絡調整
7/30 日歯が第 1 回対策本部会議を開催(会員被害状況や支援物資等の対応について協議)
8/1 当面は、九州地域内の歯科医師会で対応する方針
8/5 15:00時点 日本歯科医師会から大阪府歯科医師会への支援要請なし

15 薬剤師会の状況

7/28 発災後から日本薬剤師会(日薬)は災害対策本部を立ち上げ
7/29 大阪府薬剤師会(府薬)、災害対策本部を立ち上げ
7/30 日薬、現地の体制で対応できる見通し
8/5 府医師会の JMAT 派遣に伴い、府医師会から府薬に薬剤師の派遣要請あり。8/12～15 の期間で薬剤師1名を派遣予定。
8/12 府医師会 JMAT として薬剤師1名を派遣(～8/15)
8/18 現時点で日薬から府薬への支援要請なし

16 看護協会の状況(災害支援ナース)

※ 災害支援ナースとは、急性期～亜急性期(災害発生3日以降～1ケ月程度)において、3泊4日を原則として、被災地の医療機関や避難所等に派遣され、看護ケア活動を実施する看護職員であり、厚生労働省が実施する研修を終了・登録された者である。
災害時において、被災都道府県から国への派遣要請を受け、厚生労働省(日本看護協会)から県外派遣要請を受けた都道府県から看護協会に対し、災害派遣ナースの派遣要請を行い、予め派遣協定を結んだ病院を通じて、災害支援ナースを派遣するスキームとなっている。

7/29 9:55 時点 厚生労働省に対し、被災都道府県からの派遣要請はない
7/29 12:45 時点 今後の厚生労働省からの派遣要請に備え、派遣に備えた連絡体制等の準備を行っていただくよう、府から派遣協定締結病院に対してメール依頼済み。
7/30 18:30時点 厚生労働省より県外派遣要請あり。
8/2 厚生労働省より県外派遣の動向について、以下のとおり共有あり。
・今後の避難所運営状況や支援ニーズに応じて派遣体制を見直していくが、現時点では、避難所までの交通手段が主として車両に限られていることから、派遣調整の対象は、近隣県である九州6県への協力依頼により対応。
・今後、派遣を要する避難所の増加や支援機関の長期化が見込まれる場合には、派遣依頼を行う都道府県の範囲を拡大することも想定。
8/3 日本看護協会を通じて、府看護協会に対し、派遣準備依頼あり。
8/4 府看護協会より派遣協定締結病院に対する派遣調査を実施し、15時時点での調整状況は、以下のとおり。
＜活動期間等＞
第1班:8/6～8/9 4 人(派遣者調整完了済)
第2班:8/9～8/12 4 人(派遣者調整完了済)
第3班:8/12～8/15 4 人(派遣者調整完了済)8/7 更新
第4班:8/15～8/18 4 人(派遣者調整完了済)8/7 更新
＜県外派遣先及び担当都道府県等(8/6～8/9)＞
①八代市(4避難所):1日当たり2人×4避難所【担当:大阪府ほか】
8/5 8/6～8/9 に派遣される災害支援ナース(4人)の所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から正式に派遣依頼を発出。
8/7 第 2 班:8/9～8/12 第3班:8/12～8/15、第4班:8/15～8/18に派遣される災害支援ナース(4人×2班)の所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から正式に派遣依頼を発出。

8/13　第5班：8/18～8/21に派遣される災害支援ナース（4人/班）の所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から派遣依頼を発出。

8/14　第6班：8/21～8/24 に派遣される災害支援ナース（4人/班）の所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から派遣依頼を発出。

8/19　第7班：8/24～8/27、第 8 班：8/27～8/30 に派遣される災害支援ナース（4人/班）の所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から派遣依頼を発出。

8/21　厚生労働省より県外派遣要請期間の延長（～9/14）依頼あり。派遣先である八代市については、8月末までに 38→13 避難所に再編予定。9月以降、段階的に避難所を集約し、4施設に集約予定。

＜追加派遣予定＞

①8/30～9/2、②9/2～9/5、③9/5～9/8、④9/8～9/11、⑤9/11～9/14

8/24　派遣要請期間延長に係る派遣依頼（第9班：8/30～9/2、第 10 班：9/2～9/5、第 11 班：9/5～9/8、第 12班：9/8～9/11、第13班：9/11～9/14）について、災害支援ナース（4人/班）の所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から発出。

8/27　避難所の再編縮小に伴い、厚生労働省より、第9班（8/30～9/2）のうち2名について派遣中止の指示があるとともに、第 10 班（9/2～9/5）以降は、派遣者4名のうち2名について、派遣先変更（八代市から氷川町）の指示あり。

派遣中止及び派遣先が変更となる災害派遣ナースについて、所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から派遣中止及び派遣先変更の通知を発出。

8/28　氷川町の避難所が 9/2 より再編縮小となったため、厚生労働省より、第 10 班（9/2～9/5）以降の派遣者2名について、派遣先の再変更（氷川町から八代市）の連絡あり。

9/1　派遣先が再変更となる災害派遣ナースについて、所属する派遣協定締結施設に対し、大阪府から派遣先再変更の通知を発出。

9/8　厚生労働省より、第13班：9/11～9/14）で県外派遣を終了する旨、通知あり（9/14以降、県内の災害支援ナース等の派遣により対応）。

17　AMAT（全日本病院医療支援班）の状況

7/30　大阪の AMAT 隊の出動状況は以下のとおり

【チーム派遣】

・関西メディカル病院　医師 1 名、看護師 3 名、ロジ 2 名　計 6 名

・大阪暁明館病院　医師 1 名、看護師 1 名、ロジ 2 名　計 4 名

・加納総合病院　医師 1 名、看護師 1 名、ロジ 1 名、運転手 2 名　計 5 名

【ロジ派遣】

・医誠会国際総合病院　ロジ 1 名　計 1 名

8/2　8/2 をもって大阪 AMAT 隊の活動終了

18　JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）の状況

7/29　厚生労働省健康・生活衛生局健康課から日栄あてに「令和8年熊本地震による災害に係る避難所等で生活する方への栄養・食生活の支援について（協力依頼）」を発出

7/30　物資支援について現地のニーズに基づき、日本栄養士会災害対策本部から日本栄養士会の賛助会員各社へ協力を依頼。順次、支援物資を手配

7/31　日本栄養士会災害対策本部から九州地区の各県栄養士会へ DiMS による派遣要請し、今後、九州地区の県栄 JDA-DAT を派遣予定

8/6　15:00時点　日本栄養士会から大阪府栄養士会への支援要請なし

19　粉乳等の状況

7/30　11:00時点　今後の府危機管理室からの要請に備え、保管事業者に対して連絡体制等の準備を行っていただくよう、メール依頼済み
（アレルギー非対応粉乳 1,098,000 g　調製液状乳（液体ミルク）　660,000 ml）

（参考）

各省庁の熊本地震情報　※随時情報更新されています。
厚生労働省 HP「令和8年熊本地震について」
令和8年熊本地震について｜厚生労働省

国土交通省 HP「令和8年熊本地震による被害状況等について」
災害・防災情報：令和8年熊本地震による被害状況等について － 国土交通省

熊本県 HP「令和8年熊本地震に関する情報（災害対策本部会議等）
令和 8 年熊本地震に関する情報 － 熊本県ホームページ
令和 8 年熊本地震に係る災害対策本部会議 － 熊本県ホームページ